

バンクーバー冬季オリンピック カーリング女子 日本代表 目黒 萌絵 選手 「夢と感動をありがとう」



本町出身の目黒萌絵選手が出場したバンクーバー冬季オリンピックカーリング競技は、2月17日から行われ、悲願のメダル獲得に挑戦した日本代表の「クリスタルジャパン」は、健闘及ばず3勝6敗となり予選リーグ8位という結果に終わりましたが、世界の強豪国を相手に戦った目黒選手や日本代表チームの健闘ぶりに、町内も大いに盛り上がりました。

劇的な勝利に沸いた 町民応援

日本代表のスキップとして出場した目黒萌絵選手を応援しようと、2月20日に行われた予選リーグ第4戦の対イギリス戦で町民応援が行われました。会場となった落合地区多目的センターには、約60名の町民の皆さんが集まり、必勝うちわを手に大型スクリーンを見つめながら、大きな声援を送りました。日本チームは第3戦まで1勝2敗の成績で、準決勝進出を目指すためには負けられない第4戦は、前々回大会金メダルの強豪イギリスと対戦。目黒選手はチームのスキップ（司令塔）として出場し、日本チームの後攻で試合が始まりました。第3エンドを終わって1対1の同点で迎えた第4エンドでは、後攻の日本が得点のチャンスを迎え、日本の最後のショットの場面で、目黒選手が登場すると、「萌絵がんばれー」と大きなかけ声が飛び交い、見事な

ショットが決まり、日本に3点が入り4対1とリードすると、大きな拍手と歓声が上がりました。その後一進一退の攻防が続き、第8エンドが終わって6対4と日本が2点をリードして迎えた第9エンド。ハウスの中には両チームのストーンが6つ置かれていて、イギリスの2つのストーンが最も中心に近い位置にあり、ハウスの前には、ハウスの中のストーンがはじき出されないようにガードストーンが配置されているという日本にとって、ピンチの場面となりました。残るは目黒選手の最後のショット。応援の皆さんが、大型スクリーンを食い入るように見つめる中、目黒選手のショットは、ガードストーンすれすれを通り、見事にイギリスの2つのストーンをはじき出すスパーショットを放ち、日本は大量5得点。11対4となり、イギリスはこの時点でギブアップ。日本の劇的な勝利が決まると、その瞬間応援していた皆さんのボルテージも最高潮に達し、



△日本チームの勝利に両手を挙げて喜ぶ応援の皆さん △テレビ局の取材を受ける目黒選手の父義重さん

※本ページに掲載した目黒選手の写真は、NHKBS-1の映像を撮影したものです。



△劇的な勝利の瞬間、大きな歓声と拍手で盛り上がる応援の皆さん

健闘及ばず第8位

通算成績を2勝2敗とした日本は、第5戦の対ロシア戦で、0対6からの大逆転で12対9で勝利。通算成績を3勝2敗として、準決勝進出に大きな期待が高まる中、その後はまさかの4連敗となり、通算成績3勝6敗で8位となり、悲願のメダル獲得はなりません。今大会もカーリング競技は、連日テレビ放映され、マスコミでも大きく取り上げられるなど、目黒選手をはじめ、クリスタルジャパンの健闘ぶりに、日本中が大きな盛り上がりを見せました。

2大会続けたのオリンピック出場となった目黒選手。1次リーグの敗退が決まり、号泣する場面がテレビで紹介されていましたが、目標とする成績を残せなかった悔しさでいっぱいだったと思います。目黒選手がオリンピックという大舞台で日本代表として健闘した姿は、私たち町民に夢と感動を与えてくれました。

目黒選手の健闘に心から大きな拍手を送ります。

関係者の皆様からの ねぎらいの言葉

南富良野カーリング協会 三橋 基晴 会長
萌絵さんがバンクーバーで戦う勇姿は、毎試合テレビで観戦していました。結果は準決勝進出を果たせなかったが、日本中から注目され、カーリングの認知度を広めたことは、すばらしいこと。私たちは、萌絵さんの活躍に勇気という金メダルを与えてもらいました。大変お疲れさまでした。今後の活躍も期待しています。

南富良野カーリング後援会 小松 忠雄 会長
萌絵さんがオリンピックで活躍する姿を見て、心からお祝いを申し上げます。世界の大舞台に出場するのはとても大変なことですが、大変お疲れさまでした。

池部彰町長
2度目のオリンピック大変お疲れさまでした。萌絵さんが本町の出身者としてオリンピックに出場したことは、町の誇りであり、町民に夢と感動を与えてくれました。今後も日本のカーリング界を代表する選手として、更なる飛躍を期待しています。

バンクーバー冬季オリンピック カーリング女子1次リーグ勝敗表

対戦国	スコア	勝敗
アメリカ	9-7	◎
カナダ	6-7	●
中国	5-9	●
イギリス	11-4	◎
ロシア	12-9	◎
ドイツ	6-7	●
スイス	4-10	●
スウェーデン	6-10	●
デンマーク	5-7	●

☆最終成績 3勝6敗 第8位
※日本は、ドイツ、イギリス、ロシアと勝敗で並びましたが、直接対戦成績などにより8位という結果になりました。